様式2　　平成30年4月5日

平成30年度　評価計画及び自己評価

（計画・中間・最終）　　広南中学校区　校番　2　学校名　呉市立広南中学校

a　学校教育目標	<広南学園> 未来を創る 「誇りを持って故里を語り，受け継ぎ，発展を担う志と力を育てる教育の創造」	b　経営理念 ミッション・ビジョン	<ミッション> （学校の使命）	大きな夢と志を持ち， 社会に貢献する人材を育成する
			<ビジョン> （将来の学校像）	○深い学びの精神と感謝の気持ち，社会貢献への気概をもつ児童生徒を育て，地域から信頼される学校 ○地域文化の拠点として地域の活性化に貢献する学校

c　中期経営目標を踏まえた現状（進捗状況）と今年度の重点	「学びの変革」パイロット校の指定を受けパイロット校として，「課題発見・解決学習」の単元開発に留まらず，新学習指導要領の方向性を踏まえた教育の具現化を進め，特色ある教育内容を構築してきた。今年度は「**磨く☆つなげる**」をキーワードに，教師および生徒の言語技術・ICT活用力を磨くとともに，パイロット校として培ってきた特色ある教育課程および学校文化（礼節・挑戦・創造・貢献）が持続可能なものとなるよう学校運営体制の新陳代謝を図る。
育成を目指す資質・能力	挑戦・探究　責任・使命　感謝・貢献　協力・協働　知識・技能　情報収集・判断　思考・表現

評価計画（中期経営目標を設定してから　1　・　2　・　3　年目）						自己評価					
重点	d 中期（3年間）経営目標	e 短期（今年度）経営目標	f 目標達成のための方策（こんなことをして達成します）	g 指標（効果を見とる目安）	h 目標値	9 月			2 月		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
★★★ 確かな学力の育成	貫 義務教育9年間を見通した学力を育成する	教師及び生徒の言語能力・ICT活用力の向上	・各教科で，話型（つながり発言）とICTを活用したミニ研究授業をそれぞれ1回ずつ行う。	・「話形」「ITC」の活用についての教師アンケートの肯定的評価の割合 <授業観察者の評価>	100%						
		横断的・総合的なカリキュラムデザインおよび評価の工夫による学びの質の向上	・横断的・総合的なカリキュラムデザイン（貫きカリキュラム）の開発及びブラッシュアップを行う。 ・定期テストのS問題及び評価活動の工夫を行う。	「課題発見・解決学習」についての生徒アンケート肯定的評価 （H29　89%　県63%）	90%						
★★ 豊かな心健やかな体の育成	礼節と挑戦心を身につけ，体力づくりに主体的に取組む生徒を育成する	生徒の相互指導能力の向上による学校の伝統文化の継承・発展	・学級経営の充実を図る。 ・伝統の継承・発展に向けた生徒会の自律的な活動へ教師の立場から組織的に支援する。	「広南中の生徒の誇りと自信を持って生活している」についての生徒アンケート肯定的評価 （H29　92%）	96%						
		不登校・低学力等の課題への組織的な対応能力を磨く	・生活ノートや教育相談などで，個々の生徒の指導方針を明確化し，個別指導と個別支援を組織的に進めていく。	「毎日生活習リズムを整えて生活しています」についての生徒アンケート （H29　77%） <不登校生徒数の減少>	80%						
★ 信頼される学校	貫 地域に貢献し活力を生み出す学校をつくる	地域の人材活用及び生徒の地域社会での活躍の場の充実	・外部人材のさらなる積極的な活用と地域での活躍の場づくりを進める。 ・生徒会で古本を回収するよう地域に働きかけ，赤十字を通して寄付する（本の回収ボランティア）。	「地域との関わり」についての保護者アンケート肯定的評価（H29　100%）	100%						
		保護者の学校教育への参画の場つくり	・土・日曜参観日を年3回実施するとともに，PTCレクや新たな企画等，保護者の学校教育への参画意識を高める工夫を行う。	・「保護者は，PTA活動（学校行事への参加を含む）などを通して教育活動の充実に努力している」についての保護者アンケート肯定的評価の割合 （H29　96%）	96%						

【k：評価】
A：100≦（目標達成）　B：80≦（ほぼ達成）＜100
C：60≦（もう少し）＜80　D：（できていない）＜60